

今、蘇る…悠久の時を経て、大自然の神秘……

# 西湖コウモリ穴

# 神秘!!



## 富士山麓の溶岩洞穴中最大規模

この洞穴は、比較的大規模な支洞をもち、総延長350メートル以上に及び、富士山麓の溶岩洞穴中最大規模のものです。

洞穴の内部には、富士山の噴火で流れ出した溶岩が外気にふれ、爆発成分（ガス）を発生しながら固まるとき、洞穴の内面に鍾乳石や縄状溶岩などがつくられました。

洞穴内の温度は、他の洞穴と異なり、夏もそれほど冷気を覚えず、冬温暖であるため、過去においては、多数のコウモリが冬眠の場所として生息していました。しかし、その後の周辺の開発や、洞穴への無差別な立ち入りにより、一時は絶滅寸前まで追いやられました。現在では洞穴の入口にゲートが設けられ、また洞穴の奥にコウモリの保護区域が出来たことで、毎年少しずつコウモリの数が増えるようになりました。

なお、西湖コウモリ穴で見られるコウモリには現在、大きい順にキクガシラコウモリ、テングコウモリ、ウサギコウモリ、モモジロコウモリ、コキクガシラコウモリの5種類が確認されています。

富士河口湖町公認

ツアー予約申込・問い合わせは西湖コウモリ穴案内所

## 青木ヶ原樹海 ネイチャーガイドツアー



ネイチャーガイドツアーは青木ヶ原樹海の自然について、正確で幅広い知識を持つエキスパートが、その知識をお客様に分かりやすく伝えることができる、歩くガイドツアーです。

### ネイチャーガイドツアーの見どころ

#### 日本最大級の溶岩上原生林

青木ヶ原樹海は、富士五湖をも誕生させた溶岩流の猛威を樹海の随所で観察することができます。



#### 溶岩洞穴群



溶岩洞穴の約半数が青木ヶ原樹海にあり、中でもツアーの拠点となる西湖コウモリ穴は、総延長350m以上で、富士山麓最大級の溶岩洞穴です。

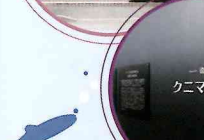
#### 多様な動植物の宝庫

青木ヶ原樹海は常緑や落葉の高木に覆われ、その下には多種多様なコケが繁茂しています。表土がうすく、多孔質の溶岩では雨水がすぐに浸透してしまうため、このコケが木に必要な水を蓄えているのです。また、この独特な自然環境で様々な動物が生きています。



定時ガイドツアー (1時間)	予約ガイドツアー (1時間~)
お1人様(1時間 500円)	

## クニマス展示館 ご案内



入場料無料

### 展示室



展示室ではクニマスが生きている西湖の歴史やクニマスの研究を紹介しています。

### クニマスシアター



映像によるクニマスの歴史や西湖でクニマスが発見された経過を紹介。西湖で泳ぐクニマスの映像も見る事ができます。

### 西湖ジオラマ水槽



西湖の自然を再現した水槽で、クニマス・ヒメマスなど西湖を代表する魚が観測できます。

### レクチャー ルーム

公認ネイチャーガイドによる西湖・青木ヶ原樹海の案内を聞くことができます。(予約制)

## 西湖 コウモリ穴 ご案内



■入洞料金		
区分	一般 (高校生以上)	小・中学生
個人	300円	150円
団体	250円	100円

団体は20人以上

### 溶岩ドーム LAVA DOME



コウモリ穴が形成されたときに水蒸気を主とするガスが集まってできた、直径約1.5メートル、高さ50センチメートル程のドームが残存しています。

### 溶岩鍾乳石 LAVA STALACTITES



洞穴内は、洞底がほぼ平坦ですが、天井は霜降形になっていて、ところどころに溶岩の滴が小さい乳首のように「溶岩鍾乳石」が垂れ下がっています。

### 溶岩棚 LAVA SHELF



溶岩洞穴の側壁が剥がれて棚のような形をしたものを「溶岩棚」といいますが、コウモリ穴では2段または3段の棚が見られ、とても見事です。

### 挂藻土線 DIATOM EARTH LINE



コウモリ穴の側壁部を見ると、現在の西湖の水位よりも20メートル前後も高い水位を示す白い線が見えます。これは、珪藻(微生物)という植物の遺骸が付着したもので、西湖が発生する以前の「割の海」の分布や環境を知るうえからも貴重なものです。

### 縄状溶岩 CORDED LAVA



粘性の少ないどろどろした溶岩がなだらかな傾斜の所に流れてきたとき、表面は固結しますが、内部は未だ柔らかいので上部の皮の部分が下部の流動に引っ張られて縲を何本も並べたような凹凸の激しい縲模様をもった溶岩、すなわち縄状溶岩が形成されます。これから溶岩の流れの方向がわかります。

